

I 教育の充実  
2 豊かな心の育成

(1) 道徳教育の推進 << 施策 5 >>

高校教育課、義務教育課、特別支援教育課

総合計画の内容

< 現状・課題 >

- 「福岡県民ニーズ調査」(2021(令和3)年度)によると、教育分野では、道徳、人権等、児童生徒の心を豊かにするための教育へのニーズが最も高くなっています。
- 規範意識は、幼児期からしっかりと学習することが大切であり、学童期には、必要な道徳や命の大切さを学ぶとともに、学校での集団生活の中で善悪の判断を自ら行う能力を身に付けることが求められます。

< 施策の方向 >

- 「特別の教科 道徳」において、体験活動や問題解決的な学習等を取り入れ、それらの活動等で学んだ内容の意義や人間としての生き方等について考え、議論するような指導の充実を図ります。
- 学校の教育活動全体を通じて、授業の公開や地域教材の開発・活用等に家庭や地域の人々、各分野の専門家等の積極的な参加や協力を得る等、学校・家庭・地域が一体となった道徳教育の質の向上と一層の充実を図ります。

令和8年度 施策の基本的なねらい

- ◇ 自他の生命を大切にする心、他者を思いやる心、自己の向上を図るとともに個性を伸ばして充実した生き方を追求する心を身に付けることができるよう、教育活動全体を通じて、道徳性を養う道徳教育の充実を図ります。
- ◇ 情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を身に付けることができるよう、教科等横断的な視点に立った情報モラル教育を推進します。

令和8年度 主な取組・事業

取組・事業名	概要
ボランティア活動等の社会奉仕 体験活動の推進	家庭や地域と連携し、進んで他に奉仕しようとする態度を育てる勤労生産やボランティア精神を養う体験活動を推進します。
規範的な行動を促す道徳、 特別活動、総合的な学習・探究 の時間等の教育活動の充実	小・中学校においては、道徳教育推進の中核となる指導者を養成するとともに、教師用道徳教育推進資料「道徳教育実践ハンドブック vol.2」の活用促進によって、各学校における道徳教育の推進を図ります。 県立学校においては、道徳教育推進教師を中心とした指導体制を整備し、人間としての在り方生き方に関する教育を学校の教育活動全体を通じて行うことにより、生徒の心に響く道徳教育の充実を図ります。
情報モラル教育の充実	情報活用と情報モラルをセットで学ぶ教材「GIGA ワークブック ふうおか」の活用促進によって、情報モラル教育のモデルとなる指導を全県下に普及・啓発するとともに、児童生徒及び保護者への情報モラルの啓発を行います。

指 標

指 標	指 標 の 概 要	現状値	目標値
道徳教育の推進	各地域の道徳教育の中核となる小・中学校教員の養成研修修了者数	24人 (R7年度)	24人 (毎年度)
	研修会の講師等として自校以外で活動した研修終了後5年以内の道徳教育地域指導者の割合	59.5% (R7年度)	60% (毎年度)